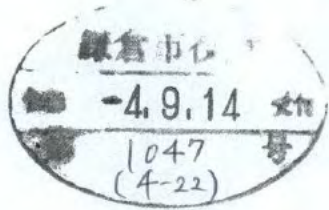


景観配慮協議申出書

令和 4 年 9 月 14 日

(宛先) 鎌倉市長



住所... [Redacted]  
 届出者 氏名 菊池 愛子  
 電話 [Redacted]  
 住所... 東京都中央区京橋 2-8-2 京橋 MKビル  
 代理人 氏名... (株)石原企画 代表取締役 石原 裕  
 電話 03 ( 3567 ) 3033

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	鎌倉地域まち並み型商業地		
景 観 地 区	<input checked="" type="checkbox"/> 内 (鎌倉景観地区 ) <input type="checkbox"/> 外		
設 計 者	住 所	東京都中央区京橋2-8-2京橋MKビル	
	氏 名	(株)石原企画 代表取締役 石原 裕	電話 03 ( 3567 ) 3033
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市小町一丁目81番7	
	用 途 地 域	商業地域	防火地域 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input type="checkbox"/> その他 (                      )	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	令和5年2月15日	完了予定 令和5年11月15日



(裏)

建築物の概要	用途	店舗・事務所				
	最高の高さ	14.98m	階数	地上 5階	地下 0階	
	構造	鉄筋コンクリート造				
	敷地面積	248.15㎡				
	建築面積	204.51㎡	届出以外の部分	0㎡	合計 204.51㎡	
	延べ面積	950.73㎡	届出以外の部分	0㎡	合計 950.73㎡	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	□ 高架水槽 m ■ その他 2.3m				
	色彩の変更部分とその面積	面積 ㎡				
	仕上材	屋根	防水シート	色彩	屋根	N6 (ライトグレー)
		外壁	ジョリパット SUS製折半		外壁	N4 (ダークグレー) 7.5YR5/8(ブロンズ)
開発行為の概要	開発区域の面積	㎡				
	行為の目的	分割 ( 区画) (最小区画面積 ㎡)	その他 ( )			
	行為の内容	切土 ( ㎡)	盛土 ( ㎡)	その他 ( )		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。



## 景観配慮に関する見解書

### 1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	歴史ある若宮大路と商業エリアである鎌倉駅前に面している二面性を持った敷地
ま ち 並 みの 連 続 性	2層の建物の連続性と4層の建物の連続性が隣り合っており、スカイラインの高低差がある
周 辺 建 物 の デ ザ イン	特に特徴的な建物はなく、落ち着いた印象
眺 望 景 観	鎌倉駅側は店舗が軒を連ねており賑わいがあるが、若宮大路側は建物のデザインや人の活気は比較的落ち着いた印象である
景 観 資 源	東側の若宮大路と、西側の鎌倉駅周辺と、遠くに望める山並み

### 2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	隣地間距離を保ち、周辺建物に配慮し、西側にオープンスペースを確保した。
形 態 意 匠	◎	各階に庇を設け、又、窓下に折り紙を表現したステンレス製の折板を設え、歴史と現代性を感じられるようにした。
色 彩	◎	黒の外装を基調とし、ブロンズ色のアクセントを加えることで、落ち着いたつつも商業地域らしく賑わいのあるデザインとなるようにした。
建 築 設 備	◎	前面道路からはなるべく目立たないように、屋上や隣地間に設置した。
外 構 緑 化	◎	可能な限り接道緑化を低木、中木をバランスよく配置した。

### 3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		